

小川ゆうじの 「ぶん赤旗」 読者だよ

小川・吉開 検索

田尻町支部党活動募金
1口200円のお願

なんでも相談は
月・水・金の
午前10時〜正午
465-9939

12月の弁護士相談は
21日(金)
夕方6時〜8時
事前予約が必要です

「元祖・ブレない政党 週刊プレイボーイ」

共産党を検証 志位委員長インタビュー



3日発売の『週刊プレイボーイ』が、「共産党に投票して巨大野党にしてみた。何かいいことがあるだろうか?」「新党乱立の今だからこそ、元祖・ブレない政党をあらためて検証」の見出しで日本共産党の志位和夫委員長へのインタビューを掲載しています。

インタビューは「報道では自民、民主、第三極の戦いで盛り上がりつつある一方、『投票したい党がもう本当にない』という声もよく聞きます」「そうした声の受け皿」として共産党はちゃんと機能できる政党なのか」という質問でスタート。

志位委員長は、「民主党がなぜ失敗してしまったのか。その原因を大本から見てほしい」とのべ、「アメリカいいなり」「財界中心」の政治から抜け出せなかったからだ」と指摘。「今回の選挙は、民主党政権も結局変えられなかった古い政治を断ち切る選挙にしなくてはいいけません。それをやれるのは、1世紀近い間、

平和と反戦で一度もぶれなかった日本共産党だけなんです」と語りました。

「アメリカとは前向きな関係を築けるのでしょうか?」との質問には、「アメリカの支配・従属では友達になれないですよ。対等・平等であつてこそフレンドになれるでしょ。そのためには安保条約はなくして友好条約に切り替えるべきだという考えです」と話しました。経済成長はどうなるのか、中国共産党との関係は、日本の官僚をどう見るかなどの質問にもズバリ答えています。

「週刊プレイボーイ」の紙面
12月町議会は6日開会
小川・吉開はじめ5人が質問。
りんくう府住で、一般・福祉が
1戸づつ募集。17日まで

志位委員長は、昨日、今日できた政党ではない日本共産党に「筋を通す政党だ」と注目が集まっていることを紹介。過去17年間で350億円以上の政党助成金の受け取りを拒否したことをあげ、「みずから身を切る政治も先駆けて実行しています。だから大丈夫です。一番安心して投票してください」とのべています

憲法9条を乱暴に破壊する集団的自衛権の行使に反対し、 憲法を守りぬく日本共産党が総選挙で前進することがいよいよ重要

憲法問題では自民、民主、維新、未来などがそろって「集団的自衛権の行使」を主張しています。

4日の公示日に志位委員長は、日本を「殺し、殺される国にしているのか」と問い、憲法9条を守り抜く決意を述べるとともに、「アメリカいいなり」政治の根本にある安保条約の廃棄を呼びかけました。

志位氏は「維新の会」が消費税増税やTPP推進などの点で自民党と全く同じであるだけでなく、「核保有」と「究極の弱肉強食」という二つの「野望」を持つことに警鐘を鳴らしました。「理性の声をよりどころとして、歴史の逆流とたたかい抜き、逆流の台頭を許さないために、日本共産党の躍進で応えたい」と表明しました。

6日、新聞各紙の調査を受けてみても憲法を守り抜く、日本共産党が総選挙で前進することがいよいよ重要です。

